

第13回核融合エネルギー連合講演会

— 新時代到来！ 核融合実用化へ向けて 今、飛躍の時!! —

概要

核融合エネルギー連合講演会は、核融合エネルギーの研究開発に関する広範囲な議論を展開し、研究開発における炉心プラズマ、核融合炉工学及び関連科学技術の総合化に向けた理解を深める場として、また核融合エネルギーの位置づけや展望についての最新情報を社会に発信する役割を果たしてきました。この度、第13回核融合エネルギー連合講演会を(一社)日本原子力学会と(一社)プラズマ・核融合学会とが、関連学協会の協賛及び後援を得て、下記の要領で開催いたします。

1. 主催、協賛等

主催 : (一社)日本原子力学会核融合工学部会、(一社)プラズマ・核融合学会

協賛 (予定) : (一社)エネルギー・資源学会、(公社)応用物理学会、

(公社)低温工学・超伝導学会、(一社)電気学会、日本加速器学会、

(一社)日本機械学会、(公社)日本金属学会、(一社)日本真空学会、

(一社)日本赤外線学会、(一社)日本地球化学会、(一社)日本鉄鋼協会、

(一社)日本物理学会、日本放射化学会、(一社)日本放射線影響学会、

(一社)日本保健物理学会、(公社)腐食防食協会、放電学会、(一社)溶接学会、

(一社)レーザー学会、(一社)スマートプロセス学会、IEEE Japan Council

後援(予定) : (株)東芝、(株)日立製作所、富士電機(株)、三菱重工業(株)、三菱電機(株)、日揮(株)、金属技研(株)、川崎重工(株)、神戸工業試験場(株)

2. 会議計画の概要

会 期 : 2020年6月11日(木) - 6月12日(金)

会 場 : 八戸市公民館(青森県八戸市)

会議内容 : 招待講演、特別講演、シンポジウム(オーラルセッション)、一般公演(ポスターセッション)、パネルディスカッション

一日目 : 講演会、懇親会、二日目 : 講演会

参加者数 : 350名程度を想定

3. 参加費

参加費は事前銀行振り込みか当日会場にて現金払い。

参加費 : 主催・協賛学会正会員 6,000円(不課税)、非会員 7,000円(税込)、

主催・協賛学会学生会員 3,000円(不課税)、学生非会員 3,500円(税込)、

割り増し料金付加。クレジットカードは扱わない(当日受付を含む)。

4. 学会ホームページ(予定)

<http://rengo13.roku.qst.go.jp>

以上